

# お墓の悩み相談室

## ～お墓のメンテナンス編～



お墓を永年にわたりご利用いただく中で、目地の劣化や砂利の汚れなどメンテナンスが必要な場合があります。お墓を大切に保つため、真駒内滝野霊園や協力石材店ではお墓のメンテナンスを承っています。お気軽にご相談ください。

### お墓のメンテナンス

正面文字のズミが薄くなった場合や砂利の交換など、お墓のメンテナンスを承っています。

※お墓の劣化状況やタイプにより、費用が大きく異なりますのでお墓を確認し、別途見積りします。

#### ■スミ入れ

スミ入れや砂利交換の費用はお墓のタイプや形式、施工墓所により異なります。



【施工前】



【施工後】

#### ■砂利交換 (砂利撤去費含む)



#### ■目地補修

目地の劣化を放っておくと、掃除の際に墓石が崩れる危険性がありますので、ご注意ください。



【施工前】



【施工後】

お墓には耐久性のある石を使用していますが、その石と石の目地は年数が経過すると劣化してきます。目地が劣化すると、堅牢で頑丈な石も地震や凍害により破損する可能性が高くなります。

なお、数年前まではモルタル(セメント)を使用した目地が主流でしたが、現在では目地にコーキング剤を使用しています。第1期(西番地・南番地)の墓石の多くはモルタル目地です。モルタルは風化したり、硬化して剥がれやすいので、目地補修をお早めにご検討ください。ご相談は、霊園や協力石材店までお問合せください。



【施工前】



【施工後】

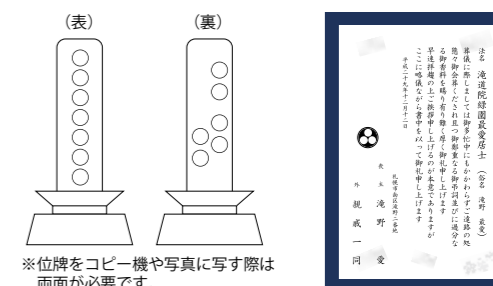
### 追加彫刻

墓石や墓誌に故人の名前や命日、戒名などを追加彫刻する場合は、真駒内滝野霊園が協力石材店にお問合せください。

※事前にお墓の状態(彫刻内容、ズミ、目地など)を確認してください。

#### ■彫刻のながれと料金

- ①位牌や会葬状など、戒名・死亡年月日・俗名・年齢がわかるものを準備してください。
- ②追加彫刻工事は、校正原稿をお客様が確認・承諾後、着工します。
- ③彫刻代金は、工事着工前に振込みでお支払いください。
- ④工事が完了次第、郵送または電話で工事完了をお知らせします。

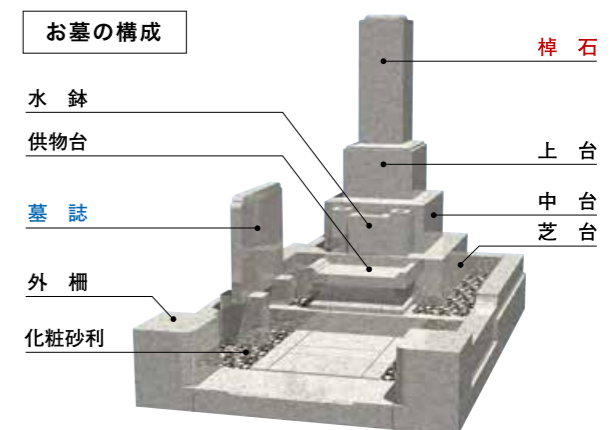


※位牌をコピー機や写真に写す際は両面が必要です。

#### 規格墓所の工事料金(一例)

施工内容		金額	税込(10%)
墓石追加彫刻	故人名彫刻(悼石1名)	55,000円	
	故人名彫刻(墓誌1名)		
故人名彫刻(1名追加)		22,000円	

※真駒内滝野霊園がコンセプトを定めた規格墓所の工事料金一例です。  
 ※お墓の寸法・種類・工事内容などにより料金が異なります。  
 ※特殊な彫刻の場合は別途見積りが必要です。  
 ※追加彫刻工事は1ヵ月程度の日数を要します。お盆や積雪時期など工事ができない期間はこの限りではありません。



[彫刻場所](一般例) 和型:悼石の側面 洋型:悼石の裏面 墓誌:表面

#### ■彫刻の注意事項

※札幌近辺の慣習として表記しています。地域により見解が異なります。

- 宗派によっては戒名ではなく、法名や法号、諡名(おくりな)と呼びます。
- お寺から戒名をいただいた場合、白木の位牌には「妙法」「法名」「空」「梵字」「位」「霊位」などが書かれている場合がありますが、一般的には彫刻しないケースが多いです。
- 戒名には難しい文字や旧字が使われることがありますが、再現が難しい場合は、簡略化する場合があります。
- 白木の位牌などに記載されている行年と享年の違いですが、お寺や地域により、それぞれの解釈があり、檀家寺(お付き合いのある寺院)に確認することをお勧めします。最近では、将来分かりやすくするため、「満年齢」でお墓に彫刻する方もいます。一般的には、すでに彫刻されているご先祖に合わせて、彫刻する方が多いようです。
- 生前でお墓を建てることを「寿陵(じゅりょう)」といい、お墓の建立者名が朱色になっている場合があります。戒名彫刻を行う際は、建立者が亡くなっていても黒スミに変更するのが一般的です。変更が不要な場合は、あらかじめお申し出ください。
- 真駒内滝野霊園では追加彫刻工事の際に、墓石を一旦取外したうえで、工場彫刻する方法を採用しています。機械を持ち込み、墓地内で彫刻する方法もありますが、粉じんが舞い隣接の墓地を汚してしまう可能性や騒音の問題などもあるため、工事施工規則によって、原則現地彫りは特例の区画や工事可能な日時を制限しています。

詳しい工程は公式ホームページをご覧ください。

詳しくは [滝野霊園 お墓のメンテナンス](#)